

## 普通徴収切替理由書

市区町村名	御宿町	指定番号	
事業者名			
符号	普通徴収切替理由	人數	
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人	
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	人	
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が103万円以下)	人	
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人	
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人	
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人	
合計		人	

**※必ず、裏面の作成要領をよくお読みのうえ、記入してください。**

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

## 【普通徴収切替理由書の作成要領】

- 1 この理由書は、当面、普通徴収を認める基準（普通 A～普通 F）を示すものです。
- 2 基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側の「人数」欄に人数を記入し、給与支払報告書と併せて令和 8 年 2 月 2 日（月）までに提出してください。
- 3 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の方の個人明細の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と合冊して提出してください。
- 4 記載上の注意事項
  - (1) 普 A は、他の市区町村に居住する方も含む受給者総人数で計算してください。
  - (2) 普 B は、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄該当などが対象となります。
  - (3) 普通徴収切替理由書の合計人数と総括表の普通徴収の報告人数が一致しているか確認してください。
- 5 eLTAX 等の電子給与支払報告書を提出する場合

該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。

また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由書の符号（普 A、普 B）の入力も併せてお願いします。

（eLTAX 利用の方は普通徴収切替理由書の提出は不要です。）